



指揮：  
下野 竜也  
© Naoya Yamaguchi (Studio Diva)

# N 響音



バイオリン：  
三浦 文彰  
© Yuji Iiori

ベートーベン/  
「プロメテウスの創造物」序曲

ブラームス/  
バイオリン協奏曲 ニ長調 作品77

ブラームス/  
交響曲第4番 ホ短調 作品98

NHK交響楽団演奏会  
高松公演

2021.3.2(火)

開演 午後7時

開場：午後6時15分  
終演予定：午後9時



管弦楽：NHK交響楽団

サンポートホール高松 大ホール [高松市サンポート2-1]

入場料 S席 6,000円 A席 5,000円 B席 4,000円 (全席指定・消費税込)

※就学前のお様の同伴・入場はご遠慮ください。※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・開演時間などに変更が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。  
※公演中止の場合を除き、チケットのお申し込み・ご購入後の変更、キャンセル、払い戻しはできません。※車いす席をご希望の方はNHKエンタープライズ四国までお問い合わせください。

前売り開始 2021年1月12日(火) 午前10時

[主催] NHK 高松放送局、NHK交響楽団 [共催] 公益財団法人高松市文化芸術財団 [協賛] 岩谷産業株式会社

# 水素で世界を動かせ。

**Iwatani**  
岩谷産業株式会社





## 指揮：下野竜也

1969年鹿児島生まれ。鹿児島大学教育学部音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部附属指揮教室に学ぶ。1996年にシエナのキジアーナ音楽院に留学し、オーケストラ指揮のディプロマを取得。翌年大阪フィルハーモニー交響楽団の指揮研究員となり、朝比奈隆などの巨匠の下で研鑽を積んだ。1999年から2001年までウィーン国立演劇音楽大学に留学。2000年東京国際音楽コンクール(指揮)で、翌年にはブザンソン国際指揮者コンクールで優勝し、以降活発な活動を開始。ローマ聖チェチリア国立アカデミー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団など海外著名オーケストラに客演する一方、国内では読売日本交響楽団で正指揮者および首席客演指揮者、京都市交響楽団で常任客演指揮者および常任首席客演指揮者を歴任。2011年に広島ウインドオーケストラ音楽監督に、2017年には広島交響楽団の音楽総監督に就任した。N響を初めて指揮したのは2005年。以降定期的にN響の舞台に登場し、直近の2020年9月の共演では、シューマン《交響曲第4番》などで味わい深い演奏を聴かせ、大きな賞賛が客席から寄せられた。



## バイオリン：三浦文彰

1993年東京生まれ。3歳でバイオリンを始め、6歳から徳永二男に師事。16歳でウィーン市立音楽芸術大学に留学し、パヴェル・ヴェルニコフ、ジュリアン・ラクリンのもとで研鑽を積む。2009年、ドイツのノーバー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝し、以後国際的に活躍。ドゥダメル指揮ロサンゼルス・フィルハーモニック、ゲルギエフ指揮マリンスキー劇場管弦楽団、フェドセーエフ指揮チャイコフスキー交響楽団などと共演する一方、パリのルーヴル、ロンドンのウイグモア・ホールなどでソロ・リサイタルを行った。2016年NHK大河ドラマ「真田丸」では、下野竜也指揮N響とテーマ音楽を収録。その戦国武将たちの戦いや心情を思い起こさせるかのようなバイオリンの音色が、大きな話題となった。その後N響とはコンサートでも2016年、2018年と共演を重ねる。2009年度第20回出光音楽賞受賞。2019年にはForbes「30 UNDER 30 JAPAN」(世界を変えていく30歳未満の30人)に選出された。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス 1704年製「ヴィオッティ」。

## 管弦楽：NHK交響楽団

NHK交響楽団の歴史は、1926年にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名称を経て、1951年NHK交響楽団と改称。今日に至るまで、カラヤン、アンセルメ、カイルベルト、マチャッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘し、歴史的な名演を残している。

近年N響は、年間54回の定期公演(NHKホール、サントリーホール)をはじめ、全国各地で約120回の演奏活動を行っている。また、2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演、2020年春にベルリン、ウィーンをはじめ、ヨーロッパ主要9都市で公演を行うなど、その活動ぶりや演奏は国際的にも高い評価を得ている。

現在N響が擁する指揮者陣は、首席指揮者パーヴォ・ヤルヴィ、名誉音楽監督シャルル・デュトワ、桂冠名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュテット、桂冠指揮者ウラディーミル・アシュケナージ、正指揮者 外山雄三、尾高忠明。



## 【感染予防対策について必ず事前にご確認ください】

N響高松公演の感染予防対策について、NHK高松放送局のホームページをご確認ください。  
<https://www.nhk.or.jp/takamatsu/getevent/>



## 前売り開始 2021年1月12日(火) 午前10時 (全席指定)

### チケット販売のご案内

- ・チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:190-902] ※WEBのみ
- ・ローソンチケット <https://l-tike.com> [Lコード:61885] ※WEBのみ
- ・e+ (イープラス) <https://eplus.jp> ※WEBのみ
- ・DUKE SHOP高松 (午前10時～午後7時/無休)

※チケットご購入の際、別途プレイガイド券手数料やシステム利用料がかかることがあります。※車いす席をご希望の方は、NHKエンタープライズ四国(電話089-921-1181)までお問い合わせください。※就学前のお子様のお同伴・入場はご遠慮ください。※開演中の入場については、制限させていただくことがあります。※インターネットオークション等での営利目的の転売は固くお断りします。

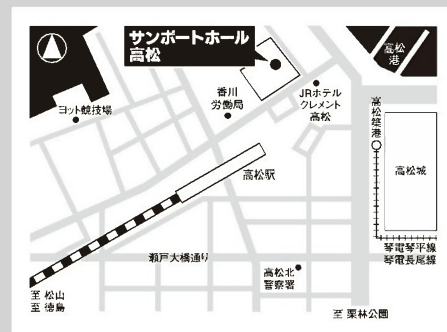
- 新型コロナウイルスの感染状況や、荒天などの影響により公演を中止する場合があります。公演が中止となった場合は、払い戻しをいたします。
- 感染予防対策のため、お客様同士の間隔を取った上で座席を販売いたします。
- ご来場の前に、ご自宅での検温をお願いします。目安として37.5℃以上の発熱が続いている、咳・のどの痛みがある場合、また、過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合は、ご来場をお控えください。会場入り口で、ご来場のみなさまの体温を、サーモグラフィカメラや体温計で測定させていただきます。その際に37.5℃以上の体温が測定された方はご入場をお断りします。
- 体調に不安がご来場をお控えいただく場合や、当日の検温の結果、ご入場いただけない場合は、チケット代を払い戻しします。払い戻しには、半券のついたチケットが必要となりますので大切に保管してください。払い戻しについてはNHKエンタープライズ四国までお問い合わせください。
- 万が一、ご来場のみなさまの中から新型コロナウイルス感染者が発生した場合には、保健所など公的機関へチケット購入時にいただいたお客様の情報を提供する場合がございます。またその場合、複数枚をご購入いただいた方には、同伴者など、当日ご来場いただいた方の連絡先をお伺いいたします。あらかじめご承知おきください。

公演についてのお問い合わせ ●NHK高松放送局 電話:087-825-0160 (午前10時～午後6時、土日・祝日、12月29日～1月3日を除く)  
ホームページ: <https://www.nhk.or.jp/takamatsu/>

車いす席についてのお問い合わせ ●NHKエンタープライズ四国 電話:089-921-1181 (午前10時～午後6時、土日・祝日、12月29日～1月3日を除く)

チケットについてのお問い合わせ ●デューク高松 電話:087-822-2520 (午前11時～午後5時、土日・祝日、12月29日～1月3日を除く)

## 会場のご案内



## サンポートホール高松

香川県高松市サンポート2-1

交通 JR「高松駅」から徒歩約3分  
ことぞん「高松楽港」から徒歩約5分